

受験番号

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

〔ぼく〕は母親の入院している病院へ行くためにバスを利用している。初めて一人で乗った時、運転手の「河野さん」から停まってから歩くように叱られた。入院は長引き、買足したバスの回数券も最後の一枚となった。

母の前では涙をこらえた。病院前のバス停のベンチに座っているときも、①必死に唇を噛んで我慢した。〔一〕、バスに乗り込み、最初は込み合っていた車内が少しづつ空いてくると、急に悲しみが胸にこみあげてきた。シートに座る。窓から見えるきれいな真ん丸の月が、じわじわとにじみ、揺れはじめた。座ったままうずくまるような②格好で泣いた。バスの重いエンジンの音に③紛らせて、うめき声を漏らしながら泣きじゃくった。

『本町一丁目』が近づいてきた。顔を上げると、車内には他の客は誰もいなかった。④コウシヤボタンを押して、手の甲で涙をぬぐいながら席を立ち、ウインドブレーカーのポケットから回数券の最後の一枚を取り出した。

バスが停まる。運賃箱の前まで来ると、運転手が河野さんだと気づいた。それでまた、悲しみがつのった。こんなひとに⑤最後の回数券を渡したくない。整理券を運賃箱に先に入れ、回数券をつづけて入れようとしたとき、〔A〕泣き声が出てしまった。

「どうした？」と河野さんが訊いた。「なんで泣いてるの？」ぶつきらぼうではない言い方をされたのは初めてだったから、逆に涙が止まらなくなってしまった。

「⑥サイフ、落としちゃったのか？」泣きながらかぶりを振って、回数券を見せた。

じゃあ早く入れなさい。とは、言われなかった。河野さんは「どうした？」ともう一度訊いた。その声にすうっと手を引かれるように、少年は嗚咽交じりに回数券を使いたくないんだと伝えた。母のこともしやべった。新しい回数券を買うと、そのぶん、母の退院の日が遠ざかってしまう。ごめんなさい、ごめんなさい、と手の甲で目を⑦覆った。警察に捕まってもいいから、この回数券、ぼくにください、と言った。

河野さんはなにも言わなかった。〔B〕、小銭が運賃箱に落ちる音が聞こえた。目元から手の甲をはずすと、整理券と一緒に百二十円、箱に入っていた。もう前に向き直っていた河野さんは、少年を振り向かずに、「早く降りて。」と言った。「次のバス停でお客さんが待っているんだから、早く。」声はまた、ぶつきらぼうになっていた。

(重松 清『小学五年生』より)

問一、Ⅱ線部⑦〜⑧のカタカナを漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

㊦	かつこう	㊩	まぎらせて	㊫	降車	㊭	財布	㊯	おおった
---	------	---	-------	---	----	---	----	---	------

問二、Ⅰ、Ⅱにあてはまる最も適当な言葉を次から選び、記号で答えなさい。

Ⅰ	オ
Ⅱ	ア

問三、〔A〕にあてはまる最も適当な言葉を次から選び、記号で答えなさい。

(ア) いよいよ	(イ) だんだん	(ウ) とうとう	(エ) ますます
ウ			

問四、Ⅰ線部①「必死に唇を噛んで我慢した」とあるが、「ぼく」は何を我慢していたのか答えなさい。

泣くこと・涙

問五、Ⅰ線部②「最後の回数券を渡したくない」とあるが、その理由を本文中から三十五字以内で抜き出し、初めと終わりの五文字を答えなさい。(句読点を含む)

新	し	い	回	数	く	て	し	ま	う	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

受験番号

二、次の文章は、『竹取物語』の一場面で、かぐや姫に結婚の条件として求められた「火鼠ひねずみの皮衣」を持って右大臣が現れた場面である。文章を読み、後の問いに答えなさい。

かぐや姫、翁おきなにはく、「この皮衣は、火に焼かむに、焼けずはこそ、まことならめとア思おもひて、人のいふことにも*負けめ。『世になき物なれば、それをまこととイ疑うひなく思おもはむ』とのたまふ。なほ、これを焼きてウ試こみむ」といふ。

翁、「アそれ、さもいはれたり」といひて、大臣に、「かくなむ申す」といふ。大臣答へていはく、「この皮は、*唐土もろこしにもなかりけるを、からうじて求め尋ね得たるなり。なにの疑ひあらむ。』さは申すとも、イはや焼きて見たまへ」といへば、火の中にうちくべて焼かせたまふに、めらめらと焼けぬ。「さればこそ、ウ異物いぶつの皮なりけり」といふ。

(注) *負けめ―従いましょう *唐土―中国

(『竹取物語』より)

3点×3

問一、||線部アのウを現代仮名づかに直し、すべてひらがなで書きなさい。

<small>ア</small>	おもいて	<small>イ</small>	うたがいなく	<small>ウ</small>	こころみん
------------------	------	------------------	--------	------------------	-------

3点×2

問二、―線部ア「それ、さもいはれたり」とあるが、「誰が」、「誰に」言った言葉か答えなさい。

「誰が」	翁	「誰に」	右大臣
------	---	------	-----

4点

問三、―線部ア「はや焼きて見たまへ」を現代語訳にしなさい。

早く焼いて御覧なさい

4点

問四、―線部ア「異物の皮なりけり」とあるが、「異物の皮」とはどういうことか答えなさい。

別の物の皮

2点×4

三、次の―線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ① 緊迫きんぱくした試合展開だ。
- ② 我流がりゅうで物事を進める。
- ③ 商品を陳列する。
- ④ 時計を紛失した。

①	きんぱく	②	がりゅう	③	ちんれつ	④	ふんしつ
---	------	---	------	---	------	---	------

2点×4

四、次の―線部のカタカナを漢字で答えなさい。

- ① 話し方にカンキウをつける。
- ② 運動会でキバ戦を行う。
- ③ 人生のブンキ点だ。
- ④ 犯罪者をタイホする。

①	緩急	②	騎馬	③	分岐	④	逮捕
---	----	---	----	---	----	---	----

3点×4

五、次の①～④の語が対義語になるように□からひらがなを選び、漢字に直して答えなさい。ただし□に入る漢字は一字のみとする。

① 利益 ↑ ↓ □ 失	② 建設 ↑ ↓ □ 破	③ 理性 ↑ ↓ □ 情	④ 協力 ↑ ↓ □ 害
かい ・ ぼう ・ かん ・ せん	① 損	② 壊	③ 感
	④ 妨		

4点×4

六、次の①～④の四字熟語から間違っている漢字を答えなさい。また、その漢字を正しく直しなさい。

- ① 本末点倒
- ② 難航不落
- ③ 時代策誤
- ④ 自我自賛

①	正 誤	②	正 誤	③	正 誤	④	正 誤
転 点	攻 航	錯 策	画 我				